

コロナ禍における事業継続に向けた取り組みについて（概要）

当社は、感染症発生時における役職員等の安全確保を最優先に考え、人的被害等の影響を最小限に留め、可能な限り事業活動を継続することを目的として「感染症発生時における事業継続計画」（以下「本計画」という。）を策定し、実行しております。

当社は、本計画の実行及び感染防止対策を徹底することで、新型コロナウイルス感染症がまん延している状況下においても事業を継続し、社会経済活動の基盤を支える総合建設会社としての責務を果たして参ります。

なお、当社の事業継続に関する主な取り組みは次のとおりです。

1. 基本方針

- ・以下 3 つの観点を総合的に勘案し、感染対策・役職員等の行動制限・事業継続のレベルを決定
 - ① 役職員等の安全確保（発生した感染症の感染力・致死率・感染状況等の感染リスク）
 - ② 社会的責任（国全体の感染予防への協力、社会機能維持施設の維持・修繕・改修工事の継続等）
 - ③ 経営維持（財務面への影響、協力企業の経営等）

2. 業務分類

（1）重要業務の選定

- ・経営維持・社会的責任から中断することが許されない重要業務を部門毎に選定
例）公共施設等の維持・修繕・改修工事、危機管理業務、感染拡大防止対策業務、組織維持業務等

（2）業務の縮小・中断

- ・重要業務を継続するため、感染状況・社会状況等に応じて、重要業務以外の業務を縮小・中断し、社内感染リスクの低減 及び重要業務要員を補充
- ・対面での会議・会合の開催や出席等の中断又はオンライン形式の積極的活用

3. 人員計画

（1）代替要員・応援要員の確保

- ・重要業務や重要な意思決定を行う者に対する、代替要員（前任者・経験者、業務担当者の複数化）の確保
- ・重要業務等執行体制の合理化、応援要員の配置

（2）在宅勤務等の継続的な実施

- ・感染拡大時への準備として、平時から在宅勤務を継続実施

4. 感染対策

（1）平時の対策

- ① 役職員に対する啓蒙（マニュアルの配布等）、教育・訓練の実施
- ② マスク（役職員・来客・作業員用）、アルコール消毒液、個人防護服の備蓄
- ③ 提携医療機関の確認等

（2）感染症発生時の対策

- ① 個人の感染対策
 - ・手洗い（手指消毒）、マスク着用、身体的距離の確保、3密回避等、基本的な感染対策の徹底
 - ・本人や同居家族に発熱等の風邪症状がある場合の休暇取得
 - ・ワクチン接種の推奨
- ② 職場の感染対策
 - ・検温・手指消毒の実施、定期的な換気の実施、座席間のアクリルパーテーションの設置
- ③ 出社・移動対策
 - ・感染症発生時における在宅勤務、分散勤務、時差出勤等の促進
 - ・不要不急の出張・移動制限
- ④ 海外駐在員等への感染対策
 - ・駐在員やその家族の残留・国外退避・再渡航の検討・指示
 - ・不要不急の発生国への海外出張中止
- ⑤ 感染者等発生時の対応
 1. 感染者・検査受検者・疑似症患者の確認・管理、関係者への報告
 2. 社内調査による濃厚接触者等の特定、検査受検、自宅待機等の措置
 3. 保健所等による指示の遵守（感染者・濃厚接触者の隔離・接触場所の消毒等）

5. 本計画を円滑に実行するための訓練・教育

- ・平時より役職員等に対する感染対策や本人・家族が発症した際の対応等の周知、クロストレーニング（代替要員の教育訓練）・在宅勤務の継続的な実施

6. 点検・見直し

- ・感染症に係る関係法令の改正や新しい知見、政府方針の変更が生じた場合等における本計画の点検・見直しを実施

以 上